

Title	MIPS2022 三田哲学会哲学・倫理学部門例会
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2023
Jtitle	哲學 (Philosophy). No.151 (2023. 3) ,p.264- 265
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000151-0264

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

MIPS 2022

三田哲学会哲学・倫理学部門例会

日時：2022年10月22日（土）11:00～17:30

場所：三田キャンパス 第一校舎 1階 101番教室

【個人研究発表】

- 11:00-11:35 笹倉 暢之（文学研究科博士課程）
題目「類の対象へのアプローチと文法—カヴェル、ローゼンツヴァイク、ワイトゲンシュタイン」
- 11:40-12:15 小関 健太郎（文学研究科博士課程）
題目「マイノングの様相理論における内付性の概念」
- 13:15-13:50 西川 耕平（文学部非常勤講師）
題目「経験と学習:ドゥルーズとデューイ」
- 13:55-14:30 長門 裕介（大阪大学社会技術共創研究センター特任助教）
題目「汚名をそそぐ生き方の善さ:更生した元不良を称賛することについて」
- 14:35-15:10 源河 亨（九州大学大学院比較社会文化研究院講師）
題目「「優しい味」のどこが「優しい」のか」

【講演】

15:20-16:20 荒畑 靖宏（文学部教授）

題目 「「事実の形而上学から始まることの意味を考えたことがあるか——『論考』解釈をふりだしに戻す」

司会 柏端 達也（文学部教授）

16:30-17:30 成田 和信（創価大学文学研究科教授）

題目 「「大切さ」と「大切に思う」について」

司会 奈良 雅俊（文学部教授）